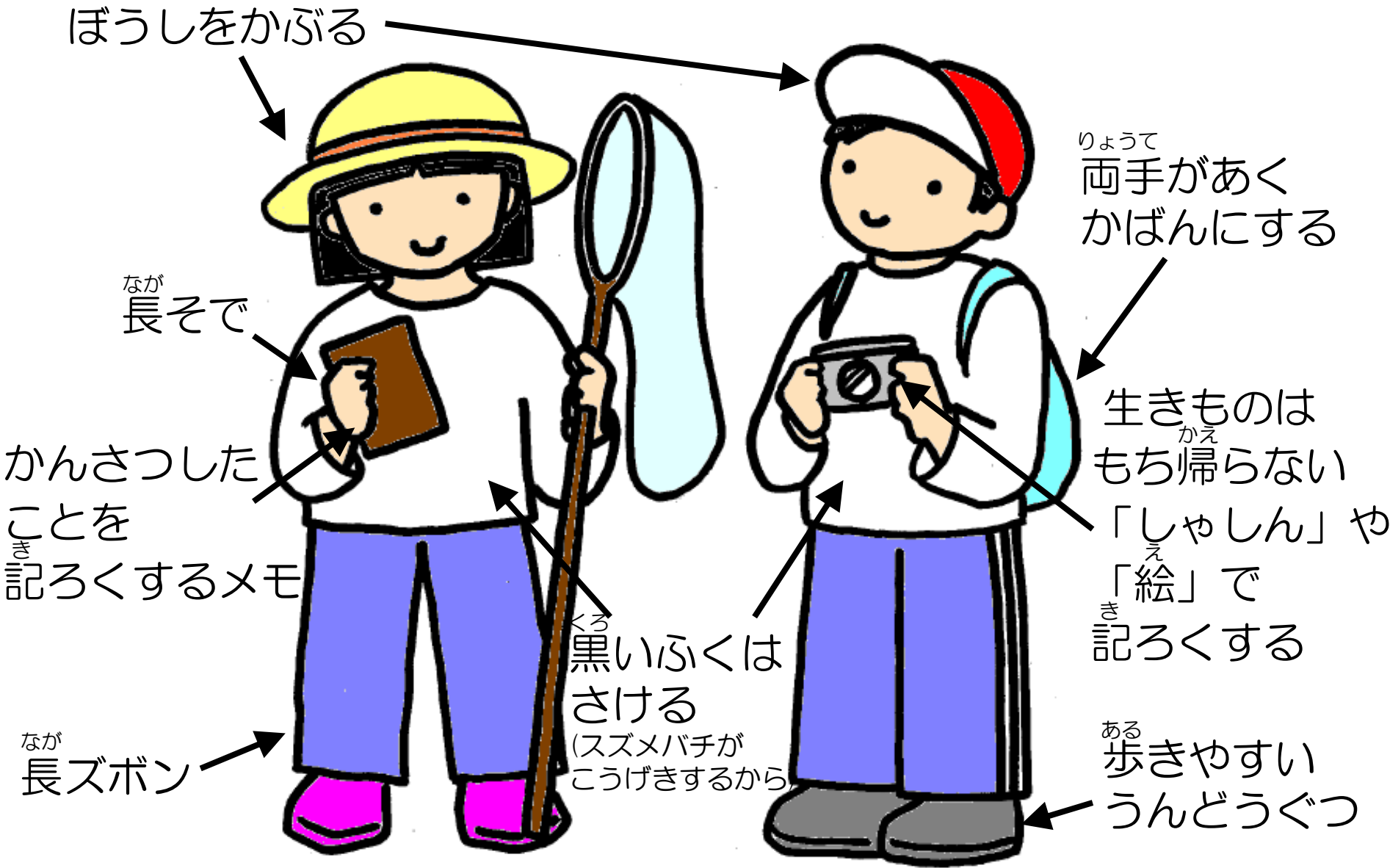


かんさつのやくそく

- ① 子どもだけでは、ぜったいに**出かけない**。
- ② 地元じもとの人に「**あいさつ**」をして、かんさつしてもいいか、きこう。
- ③ 生きものをむやみに**とらない**、**ふみあらさない**。
- ④ **どくをもつ動物**どうぶつや**かぶれる植物**しょくぶつなどに**近づかない**ちか。
※ **死んだ動物**し どうぶつや**フン**にもさわらない。
- ⑤ **ごみ**はすてずに、**もちかえろう**。

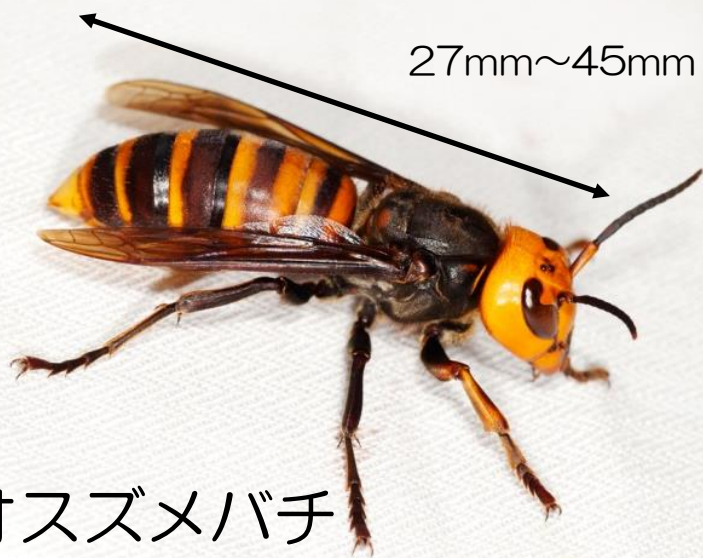
かんさつに行くときは・・・



※水べに行くときはなが長ぐつがべんり

どくをもつ生きものに^き気をつけよう

スズメバチのなかま



◎いつ見られる?

はる ^{あき} 春から秋。とくに ^{あき} 秋にちゅうい。

◎どこにいる?

山や ^{もり} 森、まちにも「す」をつく。

◎おそわれないために

- ハチの「す」に ^{ちか} 近づかない。
- おかしやジュースをもたない。

オオスズメバチ

スズメバチに ^{であ} 出会ったときは・・・



と ^お ゆっくり遠ざかろう



はし 走ってにげない!



ふりはらわれない!

どくへびのなかま

マムシ

◎いつ見られる？

はる あき
春から秋。

◎どこにいる？

いけ ちか
川や池の近くの草むらなど。

◎おそわれないために

- なが なが
・長ぐつをはけば足をかまれにくい。
- ・見かけたら、ゆっくり とお遠ざかる。

ぜんちょう
全長40cm～65cm



ヤマカガシ

◎いつ見られる？

はる あき
春から秋。

◎どこにいる？

山の中や水べのそば。

◎おそわれないために

- ・ヤマカガシはつかまえようとしなければ、めったにかまれない。

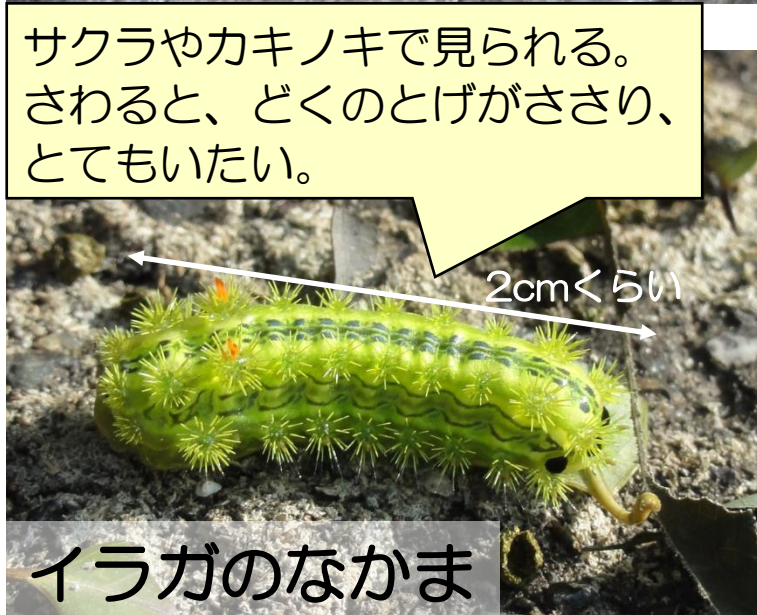
ぜんちょう
全長70cm～150cm



そのほかのどくや病気をうつす生きもの

かみつかれると、どくがまわり、
とてもいたい。家の中に入っ
てくることもある。

服などにくっつき、血をすう
場所をさがす。
かまれると重い病気にかかる
こともある。

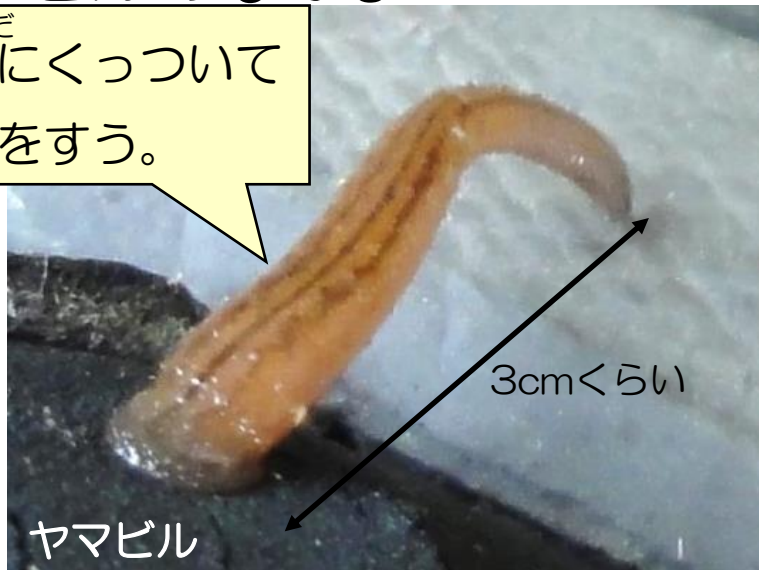


サクラやカキノキで見られる。
さわると、どくのとげがささり、
とてもいたい。

こんな生きものにも^き気をつけよう

ヒルのなかま

からだ
体にくっついて
ち
血をすう。



ヤマビル

ウルシのなかま



は
葉にさわると
かゆくなる。

ヤマハゼ

かむ生きもの

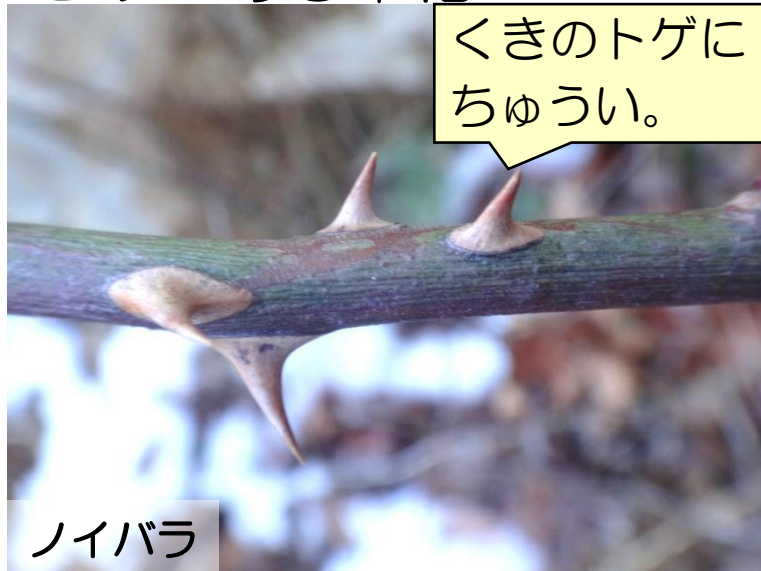
つかまえるときは
かまれないように。



オニヤンマ (29ページ)

とげのある草花

くきのトゲに
ちゅうい。



ノイバラ